



明治大学
MEIJI UNIVERSITY

明治大学校友会

千葉県西部支部だより

第9号
2013年
夏

発行：明治大学校友会千葉県西部支部 〒272-0835 千葉県市川市中国分4-13-12 発行人：行木 勝男

新支部長就任挨拶

千葉県西部支部支部長 行木 勝雄



昨年6月3日開催の西部支部総会で支部長に選任されました市川地域支部の行木です。

明治大学校友会は、平成15年に会則を改正し、都道府県単位に組織を再編する改革が行われ10年を迎えました。この記念すべき10周年に支部長に就任し、今日まで西部支部を築き支えて来てくれた各地域支部の役員ならびに会員の皆様に恩返しをしたいという強い思いと、西部支部発展の重責を担い、決意を新たにいたしました。

千葉県西部支部には、現在7地域支部と、17480名の校友が暮らしておりますが、会員相互の親睦と交流を図りながら母校明治大学の支援と地域社会に対する貢献活動に取り組み校友の輪を大きく大きく広げ、活力のある校友会活動を目指してまいります。さらに「明治は一つ」なら「千葉県も一つ」です。千葉県東部支部「校友16680名」とも積極的に交流を重ね、絆を深めて行きたいと願っておりますので、ご理解とご支援をお願い致します。

平成二十五年度 千葉県西部支部 「第十回 総会・懇親会」のお知らせ

日時 平成二十五年六月二十三日(日)
会場 三井ガーデンホテル柏
会費 六千円



第9回 千葉県西部支部総会開催

昨年6月3日(日)に三井ガーデンホテル柏にて、第9回千葉県西部支部総会が盛大に開催されました。

総会にご来賓の方を含め132名の出席があり、清水副支部長の開会の辞で始まり、今回ご退任されます猪瀬主税支部長よりご挨拶があり、これまでの西部支部発展の労苦を感じさせない闊達な発言で、会場を沸かせて頂きました。これからも名誉支部長として西部支部の発展にご尽力して頂けるでしょう。

議事が滞りなく進んだ後、ご来賓の祝辞を頂きました。大学より橋口隆二経営企画担当常勤理事、校友会より山口政廣副会長がご出席され、現在の学校の状況等の話を述べられました。

渡邊幹夫副支部長の閉会の辞で総会が終了し、会場を移して懇親会が開催されました。ここでは新たに支部長に任命された行木勝雄新支部長のご挨拶があり、これからの西部支部発展へ向けて力強さを感じました。アンサンブルグループ「ディヴァレンジャー」の楽しいアトラクションの後、校歌斉唱が行われ、宇都宮幸正副支部長の閉会のことばを以って、賑やかに終わった総会が幕を閉じました。



明治大学校友会千葉県西部支部
平成24年度定時総会

流山地域支部

今を生き活き活き

今を生き活きと活動する、流山地域支部の事業を紹介します。

四月二十八日、東京六大学野球応援観戦。明治対慶応、惜しくも1-2で敗戦。

五月二十日、西部支部所属の各支部から来賓をお招きして総会。総会に先立つて、小崎支部長による講演「直巳と明大山岳部の活躍」在りし日の植村直巳さんの生き活きとした姿を偲ぶ。

九月九日、第四十八回明治大学全国校友静岡大会、支部長を含めて八名が参加。校友と親睦を深めることはもちろん。もう一つの目的として、再整備された「登呂遺跡」の見学。登呂遺跡は、我が国で初めて集落と水田がセットで発見された国の特別史跡。この発掘調査では、後藤守一先生・杉原荘介先生・大塚初重先生が携わっておられ、戦後疲弊した日本に生きる力を与えました。

一〇月二十一日、流山探訪ウォーキングとして、守谷にあるアサヒビール工場を見学。出来たて生ビールを飲めるとあって23名が参加。時間制限のある中で次々と飲み干す姿は学生時代に戻ったかのように。まさに皆生き活き。



十二月二日、明治対早稲田のラクビーの応援観戦。しばらく早稲田に惜敗していた明治は、終了寸前にスクラムで逆転トライ。まさに明治の本領を発揮。同時に14年振りの優勝を勝ち取りました。これからも、今を生き活きと楽しむ活動を続けていきます。

(49年文卒 川根正教)

浦安地域支部

新会員を増やすために

毎年の活動のスタートを切る恒例の美浜公園でのお花見。

例年3月の最終土日に開催していますが、今年は開花が早まり、葉桜ではと心配されました。

しかし、不順な天候で思いの他花が長持ちし、気温は低いものの、満開の中開催することができました。

さて、ここ数年、様々な機会を通じて校友会の活動をPRし、会員の増加を目指しておりますが、意に反してなかなか思うように増えていないのが実情です。

事務局としても、40代から50台の働き盛りの会員を増やすことを今年目標に掲げてみたいと思っております。

一例を挙げると、毎年10月に市民まつりが盛大に開催されます。今年は市民まつりにブースを出店し、母校明治大学の資料配布やグッズの販売を通して、市民の皆様には校友会地域支部の活動をPRし、新会員の獲得に繋がればと考えております。

その年代は、子弟の大学入試を控えている年代であることに注目し、大学のPRを兼ねて入試の情報等を伝えられればと思っております。うまくいけば親子で会員になるという事も夢ではなくなるのです。

また、会員が参加しやすいのイベントを用意し、会員の親交、親睦の機会を増やしていくこととしていきます。

浦安市内でも普段訪れることの少ない場所を巡り、浦安に対する知識や愛着を深める意味でも市内の名所・旧跡を巡る「ウォーキングの会」をより多く



開催するとともに、市外近隣の名所を訪ねるミニツアーも企画しています。

この他にも恒例となった温泉施設での暑気払いや新年会等の交流会を中心に、六大学野球やラグビーの応援、また来年的お正月の箱根駅伝の応援にも皆で繰り出そうと計画を立てています。今年の浦安地域支部の活動に注目してください。(52年法卒 板橋純三郎)

船橋地域支部

第2回、懇親バス旅行開催

第2回、懇親旅行を全国国民宿舎17年連続NO1茨城県日立市に所在する『鵜の岬』へバス旅行を実施しました。さる、2月19日(火)〜20日(水)参加者21名は津田沼を出発し用意してあったお茶・ビール・酒等を酌み交わし始めました。

日本三名瀑の一つに数えられる高さ120m幅73m4段に流れる一部「水爆袋田の滝」の水量とせせらぎを感じました。旅の疲れを癒やすため、入浴後に全員そろったところで溝渕支部長の挨拶後に宴会が始まりました。

料理の品数の多さと器への多彩な盛り付けそして従業員のおもてなしの接客対応の良さにびっくりしました。時間がたつにつれ、得意のほど自慢カラオケが始まり、宴会終了は明治大 schoolsong (通信カラオケ)を肩組みながら高らかに歌いました。白砂青松と大平洋の雄大な眺めとリゾートライフを楽しめ、申込者が殺到する理由がわかりました。

2日目は、国営ひたち海浜公園の豊かな花や草木が楽しんできました。今回参加者のなかに足の不自由方がおられ各場所において、皆さんの協力体制(車いすサポート)が発揮され、明大総合力を感ぜさせられました。

三番瀬自然環境視察会を実施

10月23日(火)三番瀬自然環境視察会を実施しました。

当日は船橋地域支部会員23名(男・女)が船橋港に集まり、寒冷前線が通過に伴い強い南風のため、船室および大野観光協会長宅でのトークショーとなりました。



三番瀬の役割として、太陽と空気と水の重なるところ、河岸と海岸の水際線、水深の浅い部分で良く太陽が届き、空気中の酸素が溶け込み数多くの生物を育んでいる。この水が行ったり来たりするところがあらゆる小動物や植物を育み、それらが水を自然浄化する。こうした場所「三番瀬」しか存在していないと熱く語りかけてくれた。

それから船橋の漁業歴史は、古く江戸時代から將軍家の御用に依りて御菜(おかず)の原料となる海産物を献上していた特権を付与された御菜浦漁村であることも話してくれた。

この間、持参した新潟大吟醸を飲みながら寿司をつまみながら、三番瀬の豊かな自然環境に富んでいるスズキ、イシガレイ、アサリ、海苔の養殖について、自然環境を次世代へ残し海を守りぬいている大野一敏(大学の客員教授)さんの様子が伝わってきました。会員の皆さんから大野さんと出合い、巡り合え、触れ合えてよかったですと感謝と有意義な時間を過ごせたことに感謝しながら辞去しました。

(43年政経卒 穴澤豊治)

松戸地域支部

歴史を超え、なお輝く建学の精神

明治大学の前身である明治法律学校は、フランス法学を講じ、その建学の精神である「権利自由、独立自治」には、個人の権利や自由を認め、学問の独立を基礎として自律の精神を養うという理念が込められています。

しかしこの理念は設立一〇年あまりで大きな壁に突き当たりました。それが「民法典論争」です。

法学者ボアソナードを中心に編纂されたフランス法系の民法草案に対し、東京帝国大学法科大学の出身者らが「民法出でて、忠孝亡ぶ」、個人主義と民主主義の徹底は国家思想に欠けると批判。ドイツ帝国憲法を模範とした大日本帝国憲法が一八九〇年に施行されるなどの流れの中、大論争の末にフランス法系は敗北し、日本は一八九四年の日清戦争から半世紀に及ぶ戦争時代に突入していきました。

自立した国家は自立した個人が集うことでつくりられ、そこには個性を重んじ、民主主義の気質が根付きます。明治大学の理念は私たち校友に脈々と受け継がれています。

松戸地域支部には、支部長をはじめ、第一線で権利自由・独立自治を素で体現する個性的な幹事陣が集い、五名いる市議会議員も右から左まで裾野は広く、自由で気負わない雰囲気の中で毎年新しい幹事を迎えて活動しています。六月二二日、ゲストにペギー葉山さんを迎え、マンドリンコンサート(第四回)が開催されます。コンサートは売り上げを活用し、毎回市内すべての特別養護老人ホームに車イスを寄贈しています。

明治期、国家思想に欠けるとまでいわれた理念は、大きくは戦後の日本を支え、小さくは私たち校友会の親睦と

社会貢献活動へとつながっています。「第二の開国」といわれるグローバル化の潮流において、自立した国家、自立した個人の確立は時代の要請であり、明治大学が志願者数日本一となつたことは歴史的必然といえます。歴史を超え今なお新時代を切り開く原動力たる明治大学と、その一翼を担う校友会の一層の発展を願ってやみません。(平成12年法卒 宇津野史行)

柏地域支部

住めば都

私は柏に住んで既に十八年以上過ぎています。山梨の高校を卒業し、上京した私は大学を卒業後は山梨の実家へ帰ることも考えました。しかし、仕事の関係で柏へ移り住み、今ではれっきとした柏住民になったつもりです。家族も一緒に生活をし、仕事も家庭も充実した環境のもとで暮らしています。

そんな中で、柏地域への貢献や母校の明治大学への貢献をいち早く考え、地域支部への参加を決めました。

柏地域支部の主な活動は、一月の新年会から始まり、地域支部総会。

また、我孫子地域支部合同主催による現役のマンドリンクラブを招へいしての、チャリティーコンサート等の活動が活発です。

年代を離れても明治大学を卒業した絆で、母校のことを思い、また恩返しができるなんて幸せなことと思います。これからも微力ですが、柏支部の活動に貢献できればと思います。

柏は全国の人口30万人以上の都市の中で、「住みよい町ランク一位」となる統計があります。明るく健康で元気なまちづくりを目指し、また地域の交友会に活動が出来る喜びを感じている毎日です。(55年商卒 勝俣清三)

我孫子地域支部

明大マンドリン倶楽部演奏会 開催に向けて

第7回目明大マンドリン倶楽部チャリティー演奏会を12月1日(日)午後2時から柏市民文化会館第ホールで、柏、流山、我孫子の3つの地域支部の協力のもとに開く運びとなった。今までのお客様のアンケートによれば毎年開いてほしい、心待ちにしている、といった声も少なからず頂いているのでやり甲斐のあるコンサートである。

我孫子支部では関支部長のもと、地域の方々の要望にこたえるために、一層力を入れて準備が始まっている。既に柏、流山、我孫子の委員が集まり、3回の実行委員会が開催された。特に我孫子の場合従来実行委員長をやっていた私に代わって気鋭の犬竹氏が実行委員長になって準備作業を推進している。今回も1,600人収容の柏市民会館大ホールを満員にするよう3支部が協力して綿密に準備を進めているところである。

我孫子の場合例年収益金の多くを社会福祉のために寄付している。明治大学我孫子地域支部が福祉に貢献する団体として認定され、例年のバス旅行の際には市の福祉バスを利用させていただく事ができる。これを利用して昨年度は6月に房総にある、210年の歴史を持った、校友で13代目の小泉社長が経営する「小西酒造のソムリエハウス」を見学して20種類の銘酒を試飲したり、鴨川平野の「大山棚田」を見学、勝山漁港の魚料理専門店「なぶな」できんめ鯛料理を中心とした魚料理に舌筒みを打つなどの充実した見学旅行を実現することができた。

今年最大のイベントである明大マンドリン倶楽部チャリティー演奏会をぜひ成功させたく校友各位の絶大な応援をお願い致します。(38年商卒 山下広之)

市川地域支部

佐川新支部長就任と ホームページ開設

市川地域支部では、平成17年の支部開設当初より2期8年間、支部長として支部の発展と拡充のため努力をされ、支部会員200名弱の今日の支部を築き上げられた行木勝雄氏が千葉県西部支部の支部長に選任されるに伴い、その後任として、第2代の支部長として佐川清氏が平成24年5月27日の総会において選任されました。佐川新支部長のもとに市川地域支部の活動も更に充実させ、総会と懇親会、新年会、暑気払い、同好会活動等会員相互の親睦、交流が活発に図られています。

11月3日、大洲防災公園で開催された「いちかわ市民まつり」には市川地域支部も参加し、明治大学と校友会を市民の皆様にもアピールしました。

また、市川地域支部では、念願だったホームページを、開設しました。大学や校友会に関する情報、支部の行事に関する情報など、随時発信してまいりますので、是非ご利用ください。ようご案内いたします。

前回、大変好評だった明治大学マンドリン倶楽部の公演も支部設立10周年記念として、平成26年12月7日、市川市文化会館での開催が決まりました。ご期待ください。(47年政経卒 明村澄雄)



明治大学未来サポーター募金にご協力をお願いします

「明治大学未来サポーター募金」は、寄付金の使道を自分で選ぶことができるので、明治を応援する校友の気持ちをダイレクトに反映できる新タイプの募金です。寄付金の使道を次の五つの使途から指定できます。

- 一 奨学サポート資金
 - 一 国際化サポート資金
 - 一 研究サポート資金
 - 一 スポーツサポート資金
 - 一 キャンパス整備サポート資金
- どうか校友各位の絶大なご協力をお願い致します。

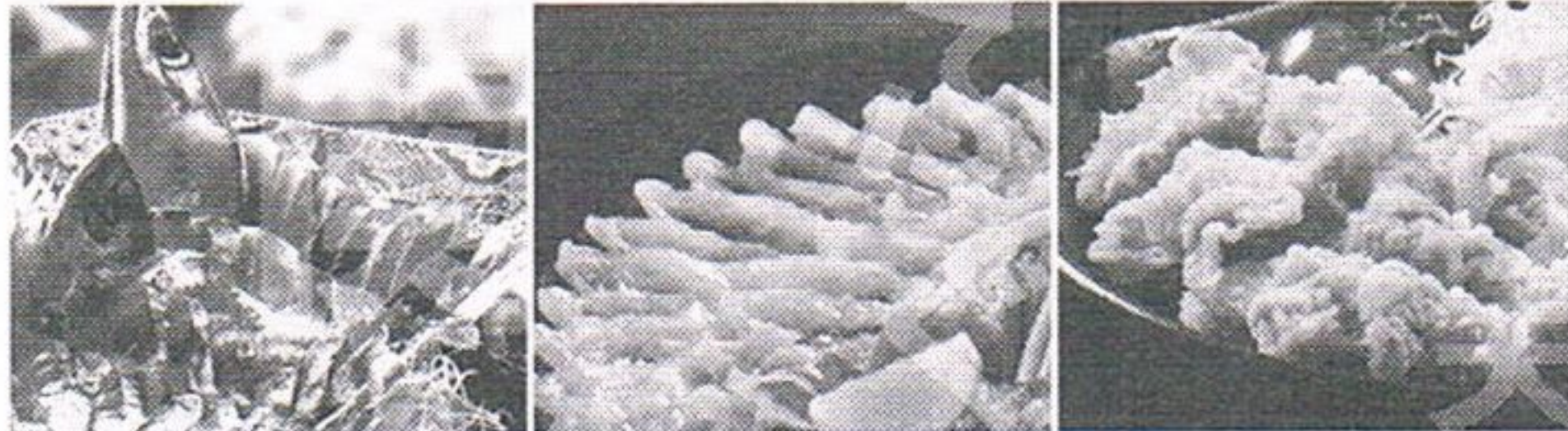
第49回 明治大学校友全国大会が開かれます

今年も明治大学校友全国大会が開かれます。例年各支部から大勢の方に参加いただいています。今年もお誘い合わせて多数ご参加下さい。

日時：10月5日(土)
場所：大分県別府ビーコンプラザ
テーマ：湯くわく、味わく、明治わく
担当支部：校友会大分支部



とき/2013年10月5日(土)・ところ/別府ビーコンプラザ



【大会に関するお問合せ先】
〒870-0856 大分県大分市大字畑中817番地の1 株式会社MIC内 明治大学校友会大分支部事務局
TEL: 097-540-7118 FAX: 097-540-7116 http://oita.meiji-shikon.net/ oita@meiji-shikon.net

各地域支部の総会・懇親会

☆我孫子	4月13日	けやきプラザ
☆柏	5月12日	三井ガーデンホテル柏
☆流山	5月19日	せきや
☆浦安	5月25日	浦安ブライトンホテル
☆船橋	6月2日	西船フローラ
☆市川	6月16日	主井カントリーホテル柏
☆松戸	11月10日	聖徳大学10号館

第十六回「ホームカミングデー」のお知らせ

開催日 平成二十五年十月二十日(日)
会場 明治大学 駿河台キャンパス全域

ホースセラピー

船橋地域支部では、昨年より、NPO法人「船橋ホースセラピー推進委員会」と共催でホースセラピー(乗馬医療)を、サークル活動の一環として、女性会員を中心にスタートしました。体温の高い馬に乗るだけで、馬の様々な動きが人の関節に及び、痛くないリハビリとして注目され、又心理的な癒し効果も得られています。



特に、現在、脳腫瘍のため脳の四分の一除されたお子さんが、ホースセラピーにて見事回復された様子が、マスコミに取り上げられ大きな反響が広がっています。障害者のリハビリはもとより、高齢者の健康増進や青少年の健全育成のため、ホースセラピーの更なる普及活動を行っていきたく願っております。

マンドリン演奏会が開かれます。

今年も明治大学マンドリン倶楽部チャリティ演奏会が6月(松戸)、12月(柏)で開かれます。

◇主催：松戸地域支部

日時：6月22日(土)

午後3時開演

(開場午後2時)

場所：森のホール21

大ホール

ゲスト：ペギー葉山、デイヴアレンジャー

料金：二千五百円

◇主催：柏・我孫子・流山地域支部

日時：12月1日(日) 午後2時開演

場所：柏市民文化会館大ホール

料金：二千三百円(前売り)。

当日は二千五百円

校友各位の絶大な力を結集して今年も大成功のコンサートにしたいと思えます。ご協力宜しくお願いいたします。

編集後記

四季のうつろいと 同じ様に世の中もめまぐるしく変わっていきます。物価が安く平和な暮らしを楽しんでいた途端にムリヤリ物価が上がるように仕向け、しかも放射能の影響で庶民の知らないうちに身体が蝕ばれていく心配がある、なんとなく暮らしていく時勢になってしまいました。この混乱の中に生きるには学窓で培った信念と友情が大切で、同じ大学のOBである我々が力を合わせて生き抜いていく必要があるのではないだろうか。

編集委員

鈴木英男・溝渕良二(船橋)、小林睦恵・宇津野史行(松戸)、宇都宮幸正・山田秋彦(柏)、猪瀬安次・関俊雄・山下広之(我孫子)、武士田卓志・明村澄雄(市川)、大和田隆(流山)、長野敏樹・大塚裕久(浦安)

